

用語集-14

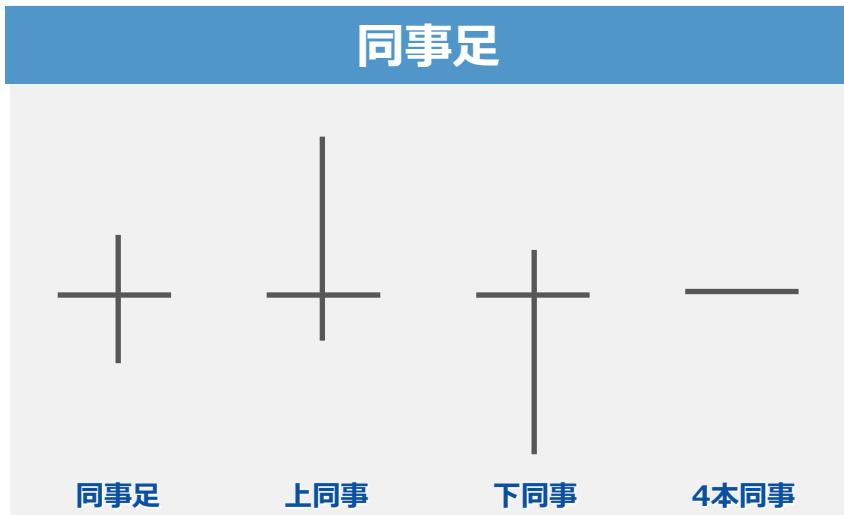
✓ **同事足とは、始値と終値が同値になるローソク足。**

解説

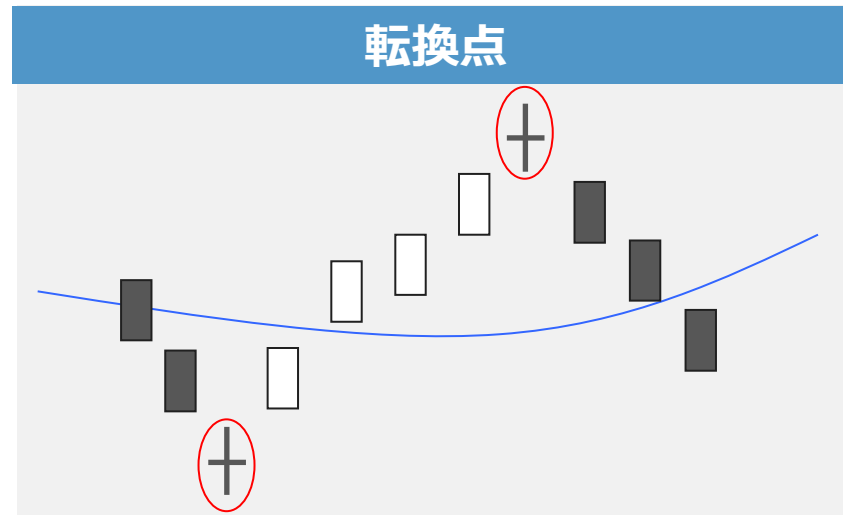
- **同事足（どうじあし）はローソク足の一種。十字足とも呼ばれる。**
- **上影が長いと上同事（うえどうじ）、下影が長いと下同時（したどうじ）と呼ぶ。**
- **始値・高値・安値・終値が同値になる横棒を4本同事（よんほんどうじ）と呼ぶ。**
- **同事足は売買のきつ抗を示す。移動平均線から上下に放れている局面で示現した場合、相場の転換点になることもある。**

参考イメージ

同事足



転換点



売買のきつ抗 ≡ 転換点

✓ 騰落レシオとは、市場全体の買われすぎ・売られすぎを探る指標。

解説

- 騰落レシオとは、市場全体の買われすぎ・売られすぎを探る指標の1つ。
- 特定の市場における一定期間の値上がり銘柄数合計と値下がり銘柄数合計を百分比で表したものの。通常、25日平均を使う。
- **市場全体の場合**、天井圏が120～140%超、中立圏が100%、底値圏が70%前後とみなす。
- 騰落レシオは、底値圏での信頼性が高いとされている。

参考イメージ

騰落レシオ

買われすぎ

120～140%超

騰落レシオ

売られすぎ

70%前後

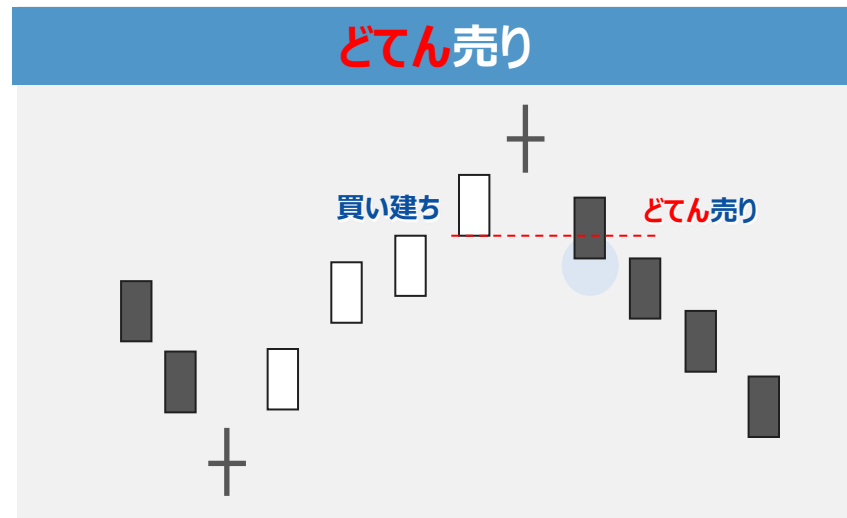
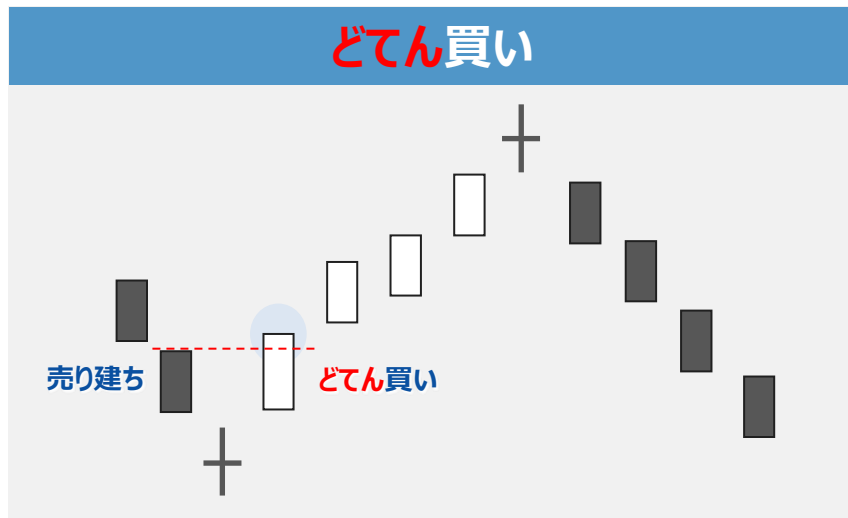
底値圏での信頼性が高い

✓ **どてんとは、保有しているポジションを正反対にすること。**

解説

- **どてんとは、**保有ポジションを決済し、正反対のポジションを建てること。
- 相場が一段高すると想定した場合、売り建玉を決済して、新規で買い建てる。
- 相場が一段安すると想定した場合、買い建玉を決済して、新規で売り建てる。
- **どてんの売買は、**損失限定のロスカットも含まれる。思惑が外れた場合、二重の損失に見舞われることもなる。

参考イメージ



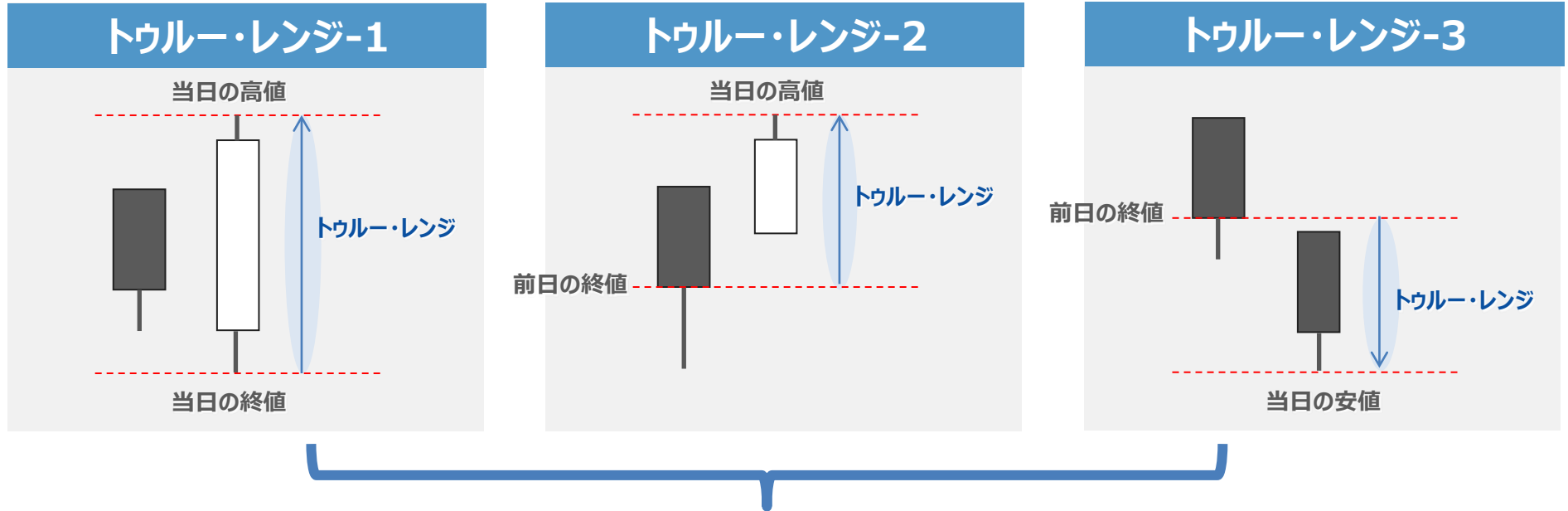
明確なシグナルに従う

✓ トウルー・レンジとは、前日から当日までの価格変動の大きさを表す。

解説

- 1978年、米国のJ.ウェルズ・ワイルダーJr.がトウルー・レンジを発表した。
- 以下の3つの差を求め、そのうちの最大値をトウルー・レンジとする。
 1. 当日の高値と安値の差
 2. 前日終値と当日高値の差
 3. 前日終値と当日安値の差
- トウルー・レンジの変化を観察し、トレンドの継続や転換、加速や減速を推し測る。

参考イメージ



ボラティリティの基本概念

まとめ

- ✓ 同事足とは、始値と終値が同値になるローソク足。
- ✓ 騰落レシオとは、市場全体の買われすぎ・売られすぎを探る指標。
- ✓ **どてん**とは、保有しているポジションを正反対にすること。
- ✓ トゥルー・レンジとは、前日から当日までの価格変動の大きさを表す。